

< 参考資料 > 平成18年度財政収支見通し（一般財源等ベース）

一般財源等収入

（単位：億円）

区 分	当初予算 ア	見込み イ	差引増減 イ-ア	備 考
市 税	2,362	2,365	3	固定資産税 50 税制改正による増収額41
地方譲与税・府税交付金	363	346	17	地方譲与税 1, 府税交付金 16
地方交付税・臨時財政対策債	1,088	1,064	24	地方交付税 23, 臨時財政対策債 1
地方特例交付金その他	175	146	29	地方特例交付金 17, 減税補てん債 10
一般財源等収入総額 A	3,988	3,921	67	

配分必要財源額

（単位：億円）

区 分	当初予算 ア	配分必要 財源額 イ	差引増減 イ-ア	備 考
政策重点化枠	(40)	40	40	
局配分枠	4,175	4,241	66	
義務費等枠	3,495	3,565	70	義務費等枠主要増減
給与費(退職手当除く)	1,188	1,192	4	< 法定義務経費 > 障害者支援費(知的・身体) 2
給与費(退職手当)	73	95	22	< 投資的経費 > 北部クリーンセンター整備 17
法定義務経費	443	449	6	JR東海道本線新駅関連 3
投資的経費	210	215	5	太秦東部地区土地区画整理 3
公債費	787	796	9	下京5校統合中学校建設 9
繰出金	794	818	24	伏見消防署整備 3
				伏見区総合庁舎整備 3
				特別養護老人ホーム整備等 3
局裁量枠	680	676	4	< 繰出金 > 老人保健 13
				市街地再開発 4
配分必要財源額合計 B	4,175	4,281	106	

予算における政策重点化枠予算は、事業性質別に局配分枠予算へ振替済み

財源不足額

（単位：億円）

区 分	当初予算 ア	見込み イ	差引増減 イ-ア
財源不足額 A - B	187	360	173

中期財政収支見通し 財源不足額	325	138億円圧縮	中期財政収支見通し(16年7月)における財源不足額 453億円 より 93億円 改善
財源枠配分時財源不足額	333		

< 参考 1 > 中期財政収支見通し 当初予算 財源不足額圧縮138億円の内訳

自然増減等 45億円	財政健全化の取組による財源確保		93億円
市税収入の増等による 自然増減など	局裁量枠の圧縮 40億円	義務費等枠の抑制 48億円	自主財源の拡充強化 5億円

< 参考 2 > 当初予算の財源不足(187億円)対策

臨時巨額な財政負担の平準化 28億円	特別の財源対策		159億円
地下鉄東西線(二条~天神川間) 建設事業必要財源の平準化	財政健全化債の発行 100億円	公債償還基金からの借入 59億円	